

★「つくし野小学校 避難施設（避難所）開設・運営マニュアル（2012.11.17修正）」は、地震等の大規模災害時につくし野小学校を避難施設として活用するため、市とつくし野小及び自主防災隊組織等が連携し、円滑な開設・運営が行われるよう策定されました。あわせて、1/21「広報まちだ（第1711号）」で昨年12月に修正した、新たな「町田市地域防災計画」の概要が発表されましたので改めてお知らせします。

（修正の主な概要）

- ① 「避難所」と「避難場所」の名称変更、避難所→避難施設（つくし野小など71か所）、避難場所→避難広場（セントラルパークなど107か所）
- ② 災害時の医療救護体制を見直し、災害拠点連携病院は町田慶泉病院、南町田病院など11病院、救護連絡所は小川小学校など8学校
- ③ 避難施設対策・備蓄等を充実させる。水・食糧等の備蓄計画、避難施設における女性・乳児・高齢者等への配慮
- ④ 帰宅困難者対策に取り組む。
- ⑤ 災害に強い人と地域づくりを推進する。
- ⑥ 災害時の情報伝達手段を充実させる。
- ⑦ 原子力災害への対応を定める。
- ⑧ 被災地支援対策について定める。



★自主防災隊本部は「つくし野1・2丁目自治会の防災活動」をサポートする自治会有志の組織です。本部長を始め、副本部長、書記、情報連絡、消火、救出救護、避難誘導の各担当者あわせて現在16名（女性7名）が活動しています。組織ができて1年がたち、まだまだ微力ですが、集まりは楽しいです。新しい春を迎えこの機会に地域のためという方は、ふるって本部入隊をお勧めします。

*月例会は毎月第2土曜日17:30からセンターで開催中です、お気軽にお越しください。

★对外活動

- ・1/13、町田市消防団出初式参加
- ・1/19、市民健康づくり講演会参加（町田市医師会主催）
- ・1/21、災害ボランティアの会参加（社会福祉協議会主催）
- ・2/1、避難施設連絡会議参加（避難施設マニュアル説明会）

★防災メモ

?つくし野にあるAED 24時間使用できる場所って？（答え・・・駅前交番です）